

## 平成 28 年度 9 月補正予算（その 2）案の概要

凄惨な事件が発生した県立の指定管理施設である津久井やまゆり園の再生に向けて取り組むとともに、共生社会の実現をめざす取組みを強化するため、補正予算措置を講ずる。

### 1 歳入・歳出補正予算案の概要

#### (1) 会計別予算額

(単位：百万円、%)

会計別	前回までの 累計額	9 月補正予算 (その 2)	9 月現計予算額	(参考) 28 年度 9 現/ 27 年度 9 現
一般会計	2,014,084	65	2,014,149	102.1
特別会計	1,247,787	—	1,247,787	95.7
企業会計	108,298	—	108,298	96.4
計	3,370,170	65	3,370,235	99.5

(注) この資料の計数は、表示単位未満切り捨てのため、符合しないことがある。

#### (2) 一般会計の財源内訳

(単位：百万円)

款別	前回までの 累計額	9 月補正予算 (その 2)	9 月現計予算額
繰越金	70	65	135
その他	2,014,013	—	2,014,013
計	2,014,084	65	2,014,149

### 2 補正予算案の内容

#### ●○ 津久井やまゆり園の再生と共生社会の実現に向けた取組み（P 2 参照）

- ・ 津久井やまゆり園再生基本構想策定費 1,500 万円  
津久井やまゆり園（相模原市緑区）の建替えを行うにあたり、再生にふさわしい新たな園のイメージを描く基本構想を策定する。  
[保健福祉局福祉部障害福祉課 障害サービス担当課長 TEL 045-210-4702]
- ・ とともに生きる社会推進事業費 5,000 万円  
障害者に対する偏見や差別を解消し、ともに生きる社会の実現をめざす取組みを強化するため、新聞を活用した広報を実施する。  
併せて、アーティスト等の協力を得て平成 29 年度に開催する「共生フェスタ」の準備を進めるとともに、12 月の障害者週間をきっかけに共感行動を県民に呼びかけていく。  
[保健福祉局福祉部障害福祉課長 TEL 045-210-4700]

# 新津久井やまゆり園の再生と共生社会の実現に向けた取組み

## 1 目的

凄惨な事件が発生した津久井やまゆり園の建替えを行うにあたり、再生にふさわしい新たな園のイメージを描く基本構想を策定する。

また、障害者に対する偏見や差別を解消し、障害の有無にかかわらず、ともに生きる社会の実現をめざす取組みを強化する。

2 補正予算額 6,500万円

## 3 事業内容

### (1) 津久井やまゆり園の再生に向けた取組み

事業名	事業概要	補正予算額
新 津久井やまゆり園 再生基本構想策定費	施設の建替えを行うため、再生のコンセプトや施設整備計画案等、再生にふさわしい新たな園のイメージを描く基本構想を策定する。	1,500万円

### (2) 共生社会の実現に向けた取組み

事業名	事業概要	補正予算額
新 ともに生きる社会 推進事業費	障害者に対する偏見や差別を解消し、ともに生きる社会の実現をめざす取組みを強化するため、新聞を活用した広報を実施する。 併せて、これからを担う若い世代等が、ともに生きる社会の実現を考えるきっかけとなるよう、アーティスト等の協力を得て、強力なメッセージを発信する「共生フェスタ」の29年度開催に向けた準備を進める。 また、12月の障害者週間をきっかけに共感行動を県民に呼びかけ、それを写真や動画を活用したSNSなどを通じて拡散を図り、「共生フェスタ」開催へのムーブメントを創出していく。	5,000万円



問い合わせ先

【(1)について】 保健福祉局福祉部障害福祉課 障害サービス担当課長 弘末 電話 045-210-4702  
 【(2)について】 保健福祉局福祉部障害福祉課 課長 山崎 電話 045-210-4700